

Instagramフォトコンテスト 「いせさきふおと。2025」作品募集

問 文化観光課(市観光物産協会・☎27-2759)

市内の四季折々の自然風景や観光施設、文化財、祭り、イベント、食べ物などを題材とし、写真を通して誰もが本市を訪れたいような作品を募集します。入選作品は市の観光PRとして、出版物や宣伝広告、市HPなどに使用します。応募要項は、文化観光課にあります。市観光物産協会HPからダウンロードもできます。

募集期間 7月10日(木)から令和8年1月31日(土)まで

募集作品 令和7年2月以降に市内で撮影した未発表の作品

応募資格 Instagramの公開アカウントを持っていて、賞品の届け先が日本国内の人

応募方法 Instagramでハッシュタグ「#いせさきふおと2025」を付け、撮影場所を入力して画像を投稿してください

結果発表 令和8年3月上旬予定
※全応募作品の中から最優秀賞を含む入選作品を選出します



◀昨年度最優秀賞作品

機織り体験

問 文化財保護課(☎75-6672)

高機を使って絹糸のコースターを3枚織ります。
時 7月28日・8月4日・25日の月曜日、午前9時30分～10時30分または午前11時～正午

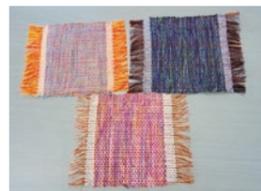
場 緋の郷(市民交流館)

対 小学3年生以上

定 各5人(先着順)

¥ 700円(材料費)

申 7月8日(火)午前9時から電話で文化財保護課へ



毎年恒例！祭りを開催！

問 各担当課

毎年恒例の祭りを開催します。

【いせさきまつり】

時 9月27日(土)・28日(日)の午後1時～8時30分

場 本町通り ほか

担当課 文化観光課(☎27-2759)

【あずま夏まつり】

時 8月2日(土)午後5時～8時30分

場 あずま総合運動公園

※天候により変更する場合があります

担当課 あずま支所庶務課(☎62-1311)

【境ふるさとまつり】

時 8月23日(土)午後5時～8時、24日(日)

場 境町駅前通り・県道14号

※24日(日)は各行政区で開催します

担当課 境支所庶務課(☎74-0084)

【赤堀まつり】

赤堀夏まつりは、今年から開催時期が10月に変更になり、名前が赤堀まつりに変わりました。

時 10月4日(土)午後3時～8時

場 赤堀コミュニティひろば

担当課 赤堀公民館(☎62-1153)



伊勢崎子どもEXPOを開催

問 障害者センター(☎75-5530)

「こどもたちの居場所の紹介」をテーマに、子育てに不安を抱える保護者や障害のある子どもを育てる保護者などが交流し、子育ての支援の輪を広げるため、子どもたちのための祭りを開催します。当日はくわまるも参加しイベントを盛り上げます。詳しくは市HPを確認してください。

時 7月12日(土)午前10時～午後3時

場 保健センター

内 公立幼稚園・子ども食堂・フリースクール・障害福祉サービス事業所・学生ボランティアなどによるパネルの展示やワークショップ、県パラスポーツ協会によるeスポーツ体験会

¥ 無料



▲市HP

市内の子ども食堂に来てみませんか？

問 子育て支援課(☎27-8805)

伊勢崎市社会福祉協議会では、いせさきフードネットワーク事業において、子ども食堂の活動を支援しています。子ども食堂は、人との触れ合いを楽しみながら食事ができるみんなの居場所です。市内の子ども食堂を紹介します。ぜひ利用してください。各食堂の詳細などは社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター(☎27-5974)にお問い合わせください。

市内の子ども食堂

施設名	開催場所
① 子ども食堂 てんとうむし	新栄町4072-37
② のほほん広場	太田町687
③ 二葉こども食堂	茂呂南町5318-14
④ ゆたかごはん	馬見塚町1196-1
⑤ ヒカリエキッチン	田中島町1102
⑥ ふれあい食堂Home	曲輪町25-9
⑦ BONDSKIDS SCHOOL	●野町169-1 ●西久保町2丁目81
⑧ ほべたん広場	宮子町3523-1
⑨ ひまわりかふえ CALM	波志江町1029



伊勢崎地域おこし協力隊

まちなかイノベーターNEWS!! 17

問 商工労働課(☎27-2755)

こんにちは！ 4月から地域おこし協力隊「まちなかイノベーター」に着任した一宮崇徳です。今年の3月に伊勢崎市にやってきたばかりですが、日々まちなかをにぎやかにする活動に励んでいます。今回は私が伊勢崎市にやってきたきっかけを紹介します。

たびたび足を運んでいた伊勢崎市

私は大分県で生まれ、幼少期は福岡県博多市で暮らし、その後は両親の転勤で大学を卒業するまで広島県に住んでいました。大学卒業後は関東に引っ越し、東京都墨田区で生活をしていました。当時住んでいた場所の最寄り駅から東武伊勢崎線が利用できたことと、伊勢崎商業高校出身の漫画家あらみけいいちさんの作品「日常」が好きだったことがきっかけで、「日常」の舞台である伊勢崎市にはたびたび遊びに来ていました。

伊勢崎のにぎやかさに関わりたい！

昨年秋に「いせさきまつり」を訪れた際、まちの活気と生活する人たちのすてきな人柄に触れ「自分もこのにぎやかさに関わりたい」と思い、4月から伊勢崎市での生活を始めました。

いずれは自分の活動が彩りの一つに

伊勢崎市の風景やここでの生活は私にとってとても新鮮で毎日が楽しいです。そういった当たり前の生活の中で感じたすてきなことを多様な方法で多くの人に共有したいと思います。そして、いずれはその彩りの一つとして、私の活動が役に立つことを目指して頑張ります！

